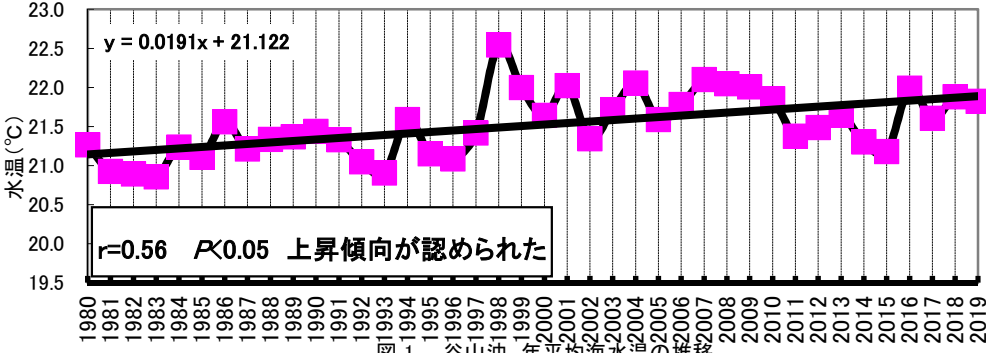
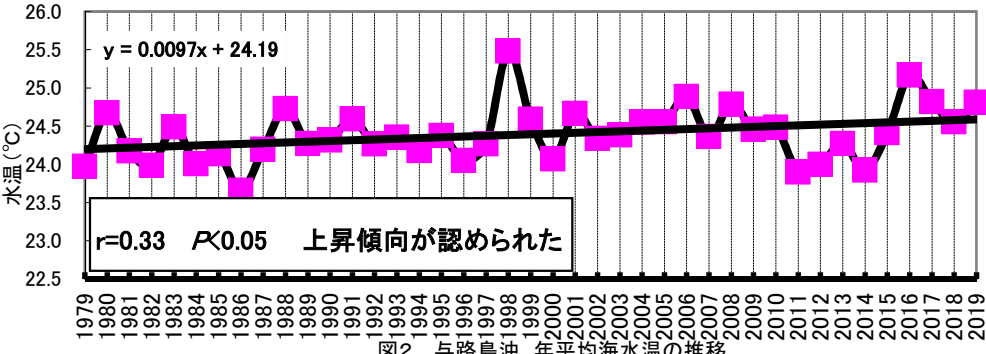


鹿児島県における気候変動の影響や適応に係る事例

分野	農林水産業	実施者	鹿児島県水産技術開発センター
事例名	鹿児島湾及び奄美海域における水温変動について		
<p>1 目的</p> <p>1970年代から40年以上にわたり、定期客船を利用して本県沿岸域・沖合域の5海域で表層（-5m）の海水温を計測しており、そのうち、2海域（鹿児島湾(谷山沖)、奄美海域(与路島沖)）について海水温の経年変化を報告します。</p> <p>2 結果</p> <p>鹿児島湾(谷山沖)では、年平均の海水温の変動は40年間で約0.8℃上昇し、奄美海域(与路島沖)では、40年間で0.4℃上昇しており、海域によって変動幅は異なるものの、他の海域も含め統計的に海水温の上昇傾向が認められる(図1、図2)。なお、他の海域の経年変化は下記HPに掲載しています。</p>			
 <p>図1 谷山沖 年平均海水温の推移</p>			
 <p>図2 与路島沖 年平均海水温の推移</p>			
実施部局(電話)	鹿児島県水産技術開発センター資源管理部 (0993-27-9212)		
ホームページ	http://kagoshima.suigi.jp/voho/		
報告書等	鹿児島県漁海況予報		